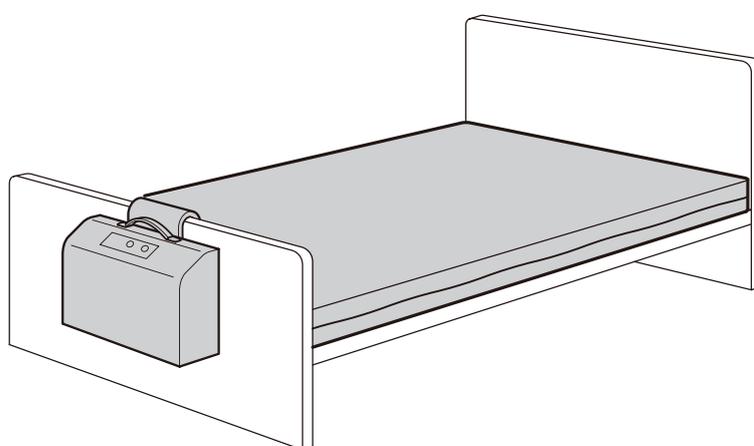


## SRアクティブマットレス

# 体圧ブンさん

## 取扱説明書



### もくじ

はじめに	2
安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
梱包内容の確認	5
機能と特徴	6
こんなことができます	6
設置方法	8
SRアクティブマットレスの設置方法	8
使用方法	10
通常的使用方法	10
背上げモードにするには	11
SRアクティブマットレスの運び方	12
お手入れ方法	13
保管方法	13
こんなときは	14
ご不要になったときは	15
仕様	15
保証書	裏表紙

アクティブマットレス本体	専用ポンプ
品番	品番
MMZF831UL(830mm幅サイズ)	MPZS2941F
MMZF911UL(910mm幅サイズ)	MPZS2941F

# はじめに

取扱説明書を必ず読んでうえで、SRアクティブマットレスを正しくご使用下さい。  
また、取扱説明書はすぐに読める場所に置いて、大切に保管して下さい。

## 安全上のご注意

### ■本書に使用している記号について

安全にお使いいただくために必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、SRアクティブマットレスを正しくお使いいただき、ご本人や他の方への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷などを負う可能性がある内容を示しています
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽度から中程度の傷害や物的傷害を招く恐れがある内容を示しています

お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し説明しています。

内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、一般的な指示事項について示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

### ■警告・注意事項

 <b>警告</b>	
	ご使用にあたっては、必ず医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門家に相談のうえ、使用する ※使用中に体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門家に相談してください。 本警告に従わない場合には、床ずれ症状が悪化する可能性があります。
	子供だけで使用、また幼児の手が届くところで使用しない ※ やけど・感電・けがの原因になります。
	取扱説明書で書かれている以外のことはおこなわない ※ 事故や故障の原因になります。

## ⚠ 警告

	ファスナーを開けて内部をさわったり、分解、修理、改造をしない ※ 火災・感電・けが・故障の原因になります。
	水につけたり、水をかけたり、濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない ※ ショート・感電の原因になります。
	接続チューブは必ず足側になるようにアクティブマットレス本体を設置する

## ⚠ 注意

	身体に異常が生じたら、使用を中止する ※ SRアクティブマットレスを使用中に静電気が起きたり身体がムれるなど、身体に異常が生じる、または生じる恐れを感じた場合には、即座に使用を中止して、安全を確保してください。
	有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しない ※ シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や殺虫剤に含まれる溶剤によって破損・変色・溶解する恐れがあります。また、破損・溶解した部分で思わぬけがをする恐れがあります。
	アクティブマットレス本体、または、専用ポンプに、強い衝撃を与えたり、落下させたり、鋭利なもので刺したりしない ※ 故障の原因になります。
	アクティブマットレス本体をしわのある状態で保管しない ※ 故障の原因になります。
	アクティブマットレス本体の接続チューブを抜き差ししたり持ち運ぶときに、接続チューブを引っ張ったり強く折り曲げたりしない ※ 故障の原因になります。
	目的以外の使用はしない ※ 床ずれ防止マットレスとしての目的以外では使用しないでください。
	屋外で使用しない ※ SRアクティブマットレスは屋内専用モデルです。屋外で使用しないでください。
	他の電化製品の近くで使用しない ※ 静電気や電源ノイズ等の影響により、SRアクティブマットレスが誤動作したり、動作が停止することがあります。また、他の電化製品が誤動作する可能性があります。 SRアクティブマットレスの動作が停止したり、異常ランプが点灯または点滅した場合には、【動作リセットボタン】を3秒以上長押しするか、または、電源スイッチをOFFし、しばらくしてから電源を再投入してください。

# はじめに (つづき)

## ⚠注意

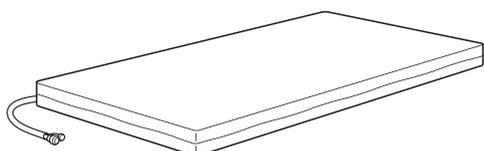
	<p>次の場所での設置および使用はしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直射日光のあたる場所</li> <li>・湿気やほこりの多い場所</li> <li>・振動の多い場所</li> <li>・床面の凹凸や傾斜が大きな場所</li> <li>・照明の近く</li> <li>・暖房器具の近く</li> <li>・潮風のあたる場所</li> <li>・金属の近く</li> <li>・水のかかる場所</li> </ul> <p>※ 変色・変形・故障・誤動作の原因になります。</p>
	<p>アクティブマットレス本体の上で立ったり、歩いたり、飛び乗ったりしない</p> <p>※ 転倒によるけがや、故障の原因になります。</p>
	<p>アクティブマットレス本体を折り曲げた状態で使用しない</p> <p>※ けが・故障の原因になります。</p>
	<p>清掃するときは、アクティブマットレス本体、または、専用ポンプ内部に異物が入らないよう注意する</p> <p>※ 故障の原因になります。</p>
	<p>取り扱いに注意する</p> <p>※ アクティブマットレス本体の回路部は硬質素材でできていますので、使用するときには身体に触れないよう注意してください。誤って踏むと、破損してけがの原因になります。</p>
	<p>使用可能環境（温度：5～35℃，湿度：30～80％）の範囲内で、使用する</p> <p>※ 正常に動作しなかったり、故障の原因になります。</p>
	<p>電気毛布等の発熱する機器に接して使用しない</p> <p>※ 正常に動作しなかったり、故障の原因になります。</p>
	<p>電源プラグは、必ず、日本国内の家庭用コンセント(100V/50/60Hz)を使用する</p> <p>※ これ以外の電圧で使用すると、火災・感電事故，故障の原因になります。</p>
	<p>長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから外す</p> <p>※ SRアクティブマットレスが誤動作したり、故障する原因になります。</p>
	<p>未使用時および保管時は、アクティブマットレス本体の上に重量物を放置しない</p> <p>※ 故障の原因になります。</p>
	<p>背上げ・足上げ機能があるベッドでは、ベッドを平らな状態にしたうえで、本製品を設置する</p> <p>※ 本製品は介護ベッドの背上げ、足上げ機能に対応しています。</p>
	<p>最大利用者体重を守る</p> <p>※ 本製品の最大利用者体重は 100kg です。最大利用者体重を超えて使用するとマットレスの破損や故障の原因になります。</p>

## 使用上のご注意

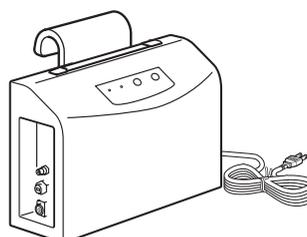
- SRアクティブマットレスは、医療機器ではなく福祉用具ですので、医療機器と同等の検査は行っておりません。
- SRアクティブマットレスを床ずれ防止以外の目的で使用しないでください。
- SRアクティブマットレスは、寝ている状態での身体にかかる圧力分布を測定し、その圧力分布に基づいて、マットレス内部のエアセルが膨張・収縮を行うことで、局所的な圧力集中を緩和し、床ずれを防止します。ただし、床ずれ症状の予防、回復、治癒を保証するものではありません。
- SRアクティブマットレスは、ご使用者の体圧分布に基づいて体圧を分散する機能を有しますが、体圧分散効果については個人差があります。すべてのご使用者に対して、体圧分散後の局所的な体圧がすべて40 mmHg以下になることを保証するものではありません。
- SRアクティブマットレスのご使用により、床ずれを有するご使用者、または、床ずれ発生リスクの高いご使用者に対する体位交換をはじめとする個別介護が不要になるわけではありません。ご使用いただく際には、ご使用者に対する適切なケア（定期的な体位交換や体圧分散ケア・ポジショニングケアなど）を行ってください。
- アクティブマットレス本体の上で臥床するご使用者に対して、心臓マッサージを行う場合には、CPRボード（心肺蘇生用背板）をご利用ください。
- SRアクティブマットレスをご使用時に停電が発生し、SRアクティブマットレスへの電源供給ができない場合には、ご使用者を速やかに他のマットレス（静止型ウレタンマットレスが好ましい）への移乗を行ってください。
- USBハブ等をご使用になりますと正常に動作しなくなりますので、付属品以外の機器の増設は行わないでください。
- アクティブマットレス本体に寝ている状態で、専用ポンプを移動させたり、接続チューブ周辺を強く引張ったり、折り曲げたりしないでください。
- SRアクティブマットレスは、日本国内でのみ使用することができます。海外での使用および輸出はできません。日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いません。
- SRアクティブマットレスは医療機器ではありませんが、ペースメーカー、人工呼吸器等の電磁障害の影響を受けやすい医療機器と併用する場合には、医師の指示に従ってご使用ください。
- 本書に記載の使用方法と異なる使用により生じたいかなる損害についても、弊社は一切責任を負いません。

## 梱包内容の確認

アクティブマットレス本体



専用ポンプ



取扱説明書



# 機能と特徴

## こんなことができます

### ■ SRアクティブマットレスとは…

スマートラバーセンサーが体圧分布を計測し、感知した圧力の高低に応じて内部のエアセルを膨張・収縮させることで、局所的な圧力集中を緩和し、床ずれ防止に役立ちます。

24 時間 365 日連続使用も可能ですので、介護者による体位交換のケアを助け、利用者に負担をかけません。

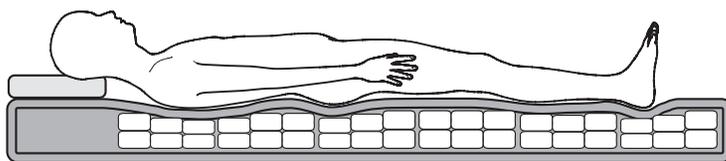
また、背上げ介助にも適応しており、折り曲げて運搬できるマットレスです。

注) スマートラバーは、住友理工株式会社の登録商標です。

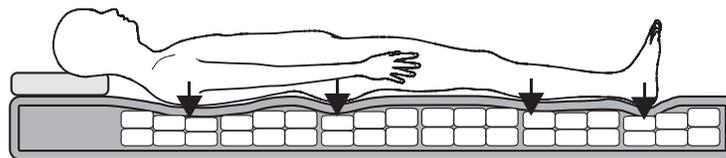
### ■ 使用モードについて

SRアクティブマットレスには、次の3つのモードがあります。目的に合わせてご使用ください。

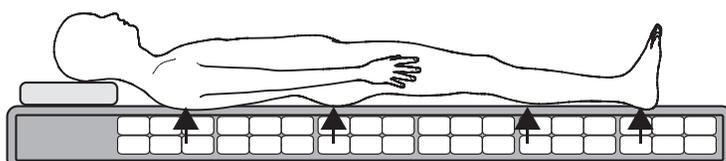
- ①見守りモード…………… 普段の就寝中に使用します。SRアクティブマットレスをご使用中、体圧変化を常に観察し、利用者を見守ります。  
寝返りなどで別の箇所に負担が掛かったときには、体圧分散モードになります。また、見守りモードが30分継続したときにも、体圧分散モードとなります。



- ②体圧分散モード…………… 普段の就寝中に使用します。SRアクティブマットレスで計測した体圧分布をもとに、マットレス内部のエアセルが膨張、収縮します。寝姿勢・体格に応じて、マットレス形状が変化し、圧力集中を緩和します。  
エアセルの動作が終了すると、見守りモードになります。

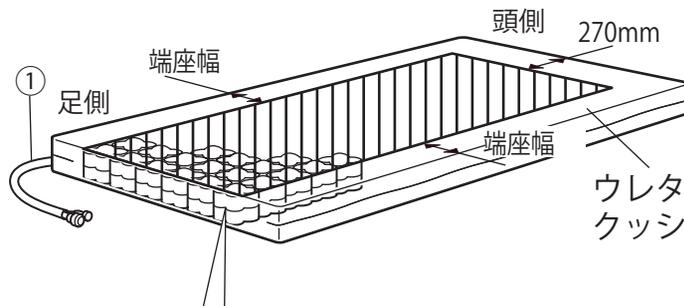


- ③背上げモード…………… 背上げや離床時など、身体をしっかり支えたいときに使用します。マットレス内部のエアセルが膨張し、身体を起こしやすくします。そのため、背上げモード時には、体圧分散が行われません。背上げモードは約1時間後に自動解除され、体圧分散モードを経て、見守りモードへ移行します。  
(体圧分散モード、または見守りモードに移行すると背上げモードランプは消灯します)

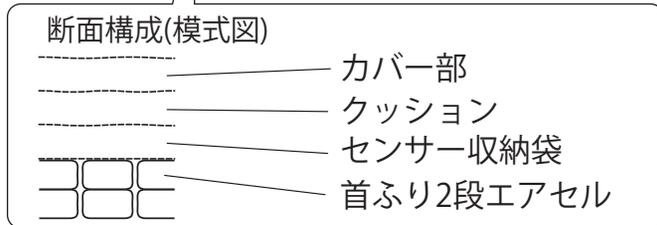
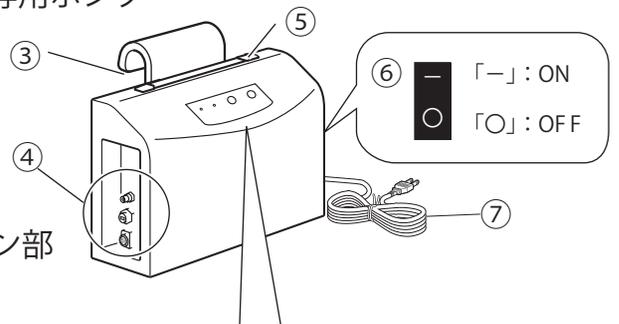


# ■各部の名称とはたらき

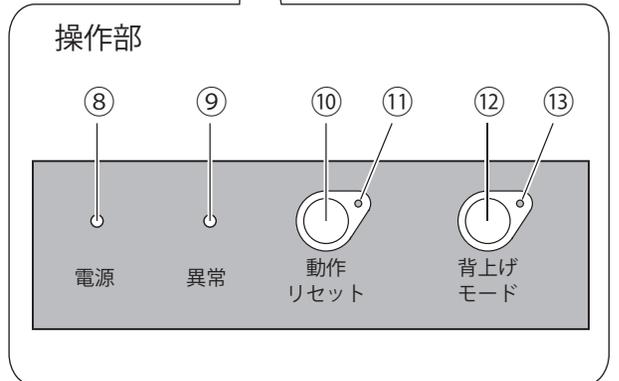
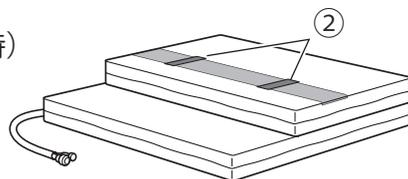
アクティブマットレス本体



専用ポンプ



(折りたたみ時)



アクティブ マットレス本体	 スマートラバー センサー設置部位	利用者の身体の圧力分布を測定します。
	① 接続チューブ	専用ポンプの接続部に接続します。 接続チューブには、「電気配線」「USB ケーブル」 「エア配管」が内蔵されています。
	② 取っ手	マットレスの持ち運びに使用します。
専用ポンプ	③ フック	ベッドのフットボードに、専用ポンプを掛ける ときに使用します。
	④ 接続部	マットレス本体の接続チューブを接続します。
	⑤ 取っ手	専用ポンプの持ち運びに使用します。
	⑥ 電源スイッチ	電源の ON/OFF に使用します。
	⑦ 電源プラグ (4m)	コンセントに差し込み使用します。
操作部	⑧ 電源ランプ (緑)	電源ON時および見守りモード時に点灯します。 体圧分散モード時は点滅します。
	⑨ 異常ランプ (黄)	SRアクティブマットレスの異常時に、点灯 または点滅します。
	⑩ 動作リセットボタン	マットレスの動作を初期状態に戻します。 異常ランプが点灯・点滅した際に、3秒以上長 押ししてください。
	⑪ 動作リセットランプ (緑)	動作リセット時に点灯・点滅します。
	⑫ 背上げモードボタン	背上げモード時に使用します。
	⑬ 背上げモードランプ (緑)	背上げモード時に点灯・点滅します。

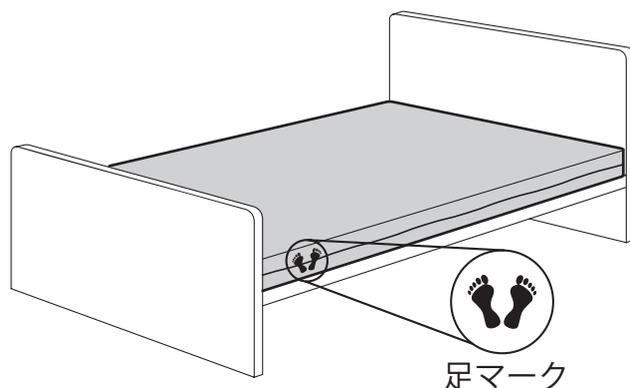
# 設置方法

## SRアクティブマットレスの設置方法

### 1. アクティブマットレス本体をベッドに設置します。

設置時に頭と足の方向を確認してください。

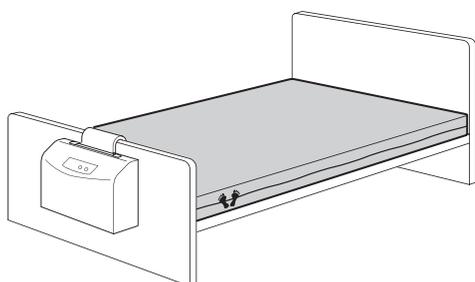
取っ手がアクティブマットレス本体からはみ出さないようにしてください。足側のマットレス側面に「足マーク」があります。



### 2. 専用ポンプを正しく設置します。

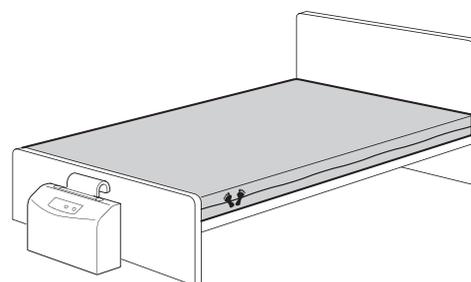
#### 【フットボード付ベッドの場合】

フック部をベッドのフットボードの中央部に引っかけて設置してください。



#### 【床に置く場合】

専用ポンプを足側の安定した水平な場所に設置してください。



ベッドフレームの耐荷重を確認のうえ、専用ポンプ本体を設置してください。  
(専用ポンプの重量は約8kg です。)

※ ベッドフレームの破損や落下による専用ポンプの破損の原因になります。

### 3. 専用ポンプをベッドに設置した際に、がたつきがないことを確認します。

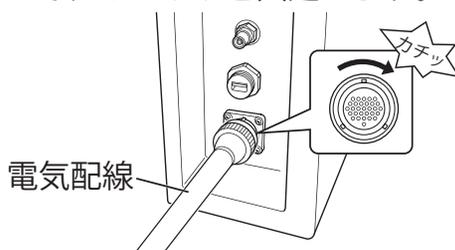
がたつきがある場合は床に置いてご利用ください。

### 3. 専用ポンプに接続チューブを接続します。

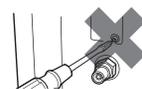
接続チューブには、「電気配線」「USBケーブル」「エアー配管」の3種類があります。各配線をしっかりと接続してください。

#### ① 電気配線の接続

1. 電気配線を接続部の下段に接続します。
2. 電気配線先端のカバーを右に回し、「カチッ」と音がするまで、しっかりと固定します。

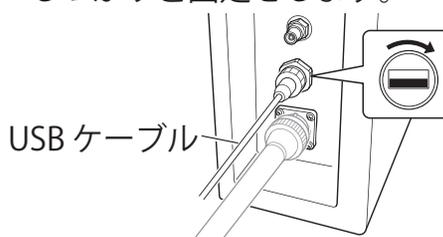
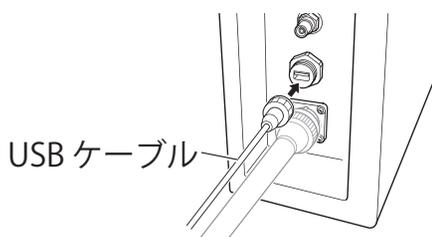


 接続部の上部のねじは外さないでください。  
※故障の原因になります。



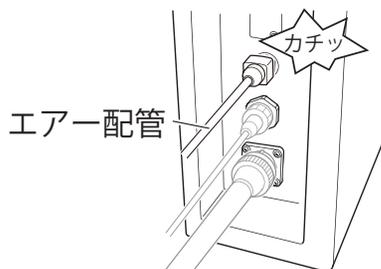
#### ② USBケーブルの接続

1. USBケーブルを接続部の中段に接続します。
2. USBケーブルのカバー先端を右に回らなくなるまで回し、しっかりと固定をします。



#### ③ エアー配管の接続

1. エアー配管を接続部の上段に接続します。
2. エアー配管が「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込みます。



参考  
エアー配管を抜くときは、コネクタ上部の青色部を押しながら引き抜きます。



青色部

### 4. アクティブマットレス本体にシーツ(市販品)を取り付けます。

シーツサイズは仕様表のマットレス寸法をご確認ください。  
厚さ1cmまでの市販ベッドパッドや毛布を使用できます。



シーツの取付時には、アクティブマットレス本体の接続チューブが折れ曲がらないようにしてください。  
※動作不良の原因になります。

### 5. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

# 使用方法

## 通常の使用方法（見守りモードと体圧分散モード）

1. 電源スイッチを ON にします。  
専用ポンプが起動し、電源ランプが点滅します。
2. 電源ランプの点灯（緑色）を確認します。  
見守りモードが自動的に開始します。



### ■見守りモード及び体圧分散モードについて

SRアクティブマットレスは、次の動作を繰り返し、体圧の分散を行います。

状態	電源ランプ	動作イメージ	
見守りモード	点灯		
体圧分散モード	検知中	点滅	
	分散中	点滅	
	分散終了	点灯	

体圧分散終了後、見守りモードになります。

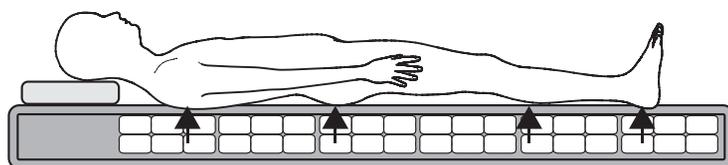
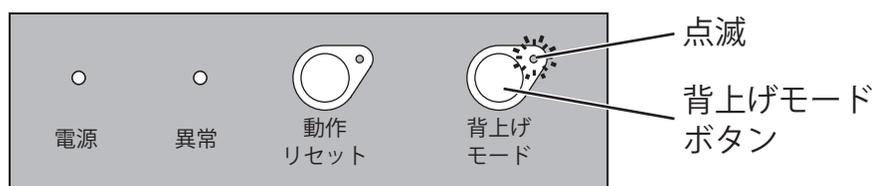
体位交換時は、体圧分散モードになります。  
また、体位の変動が30分間ない場合も、見守りモードから体圧分散モードになります。  
尚、ご使用者の体重を入力する必要はありません。

## 背上げモードにするには

利用者の身体を起こすときなどに使用します。エアセルに空気を送り、身体全体をしっかりと支えます。そのため、背上げモード時には、体圧分散が行われません。体圧分散を行う場合には、背上げモードを解除してください。

### 1. 【背上げモードボタン】を2秒以上押します。

背上げモードランプが点滅し、マットレス内部のエアセルに空気を送り込みます。



### 2. 空気の送り込みが完了すると、背上げモードランプが点灯（緑色）します。



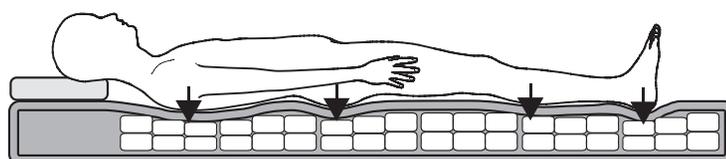
### 3. ベッド上での背上げ、離床動作、体位交換等を行います。

### 4. 背上げモードを解除します。

再度【背上げモードボタン】を2秒以上押すと、見守りモードに戻ります。

背上げモードは約1時間後に自動解除され、体圧分散モードを経て見守りモードへ移行します。

(体圧分散モードまたは見守りモードへ移行すると背上げモードランプは消灯します)



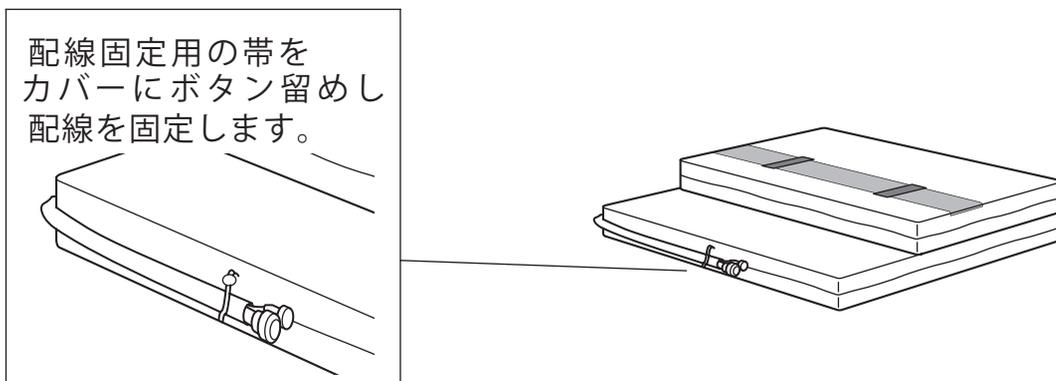
# 使用方法 (つづき)

## SRアクティブマットレスの運び方

アクティブマットレス本体は折りたたんで、簡単に運ぶことができます。

1. 電源スイッチを OFF にします。
2. 電源プラグをコンセントから抜きます。
3. 専用ポンプから接続チューブを取り外します。
4. アクティブマットレス本体を折りたたみます。
5. 接続チューブをアクティブマットレス本体にボタンで固定します。

接続チューブは、電気配線・USBケーブル・エアー配管の3種類があります。



6. 背面にある取っ手を使って運びます。

取っ手は、折りたたんだ面の裏側にそれぞれあります。



# お手入れ方法

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

## ■アクティブマットレス本体

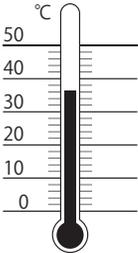
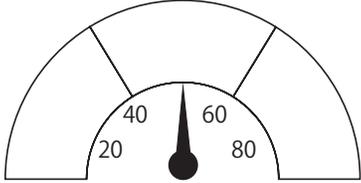
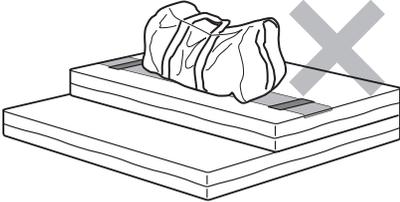
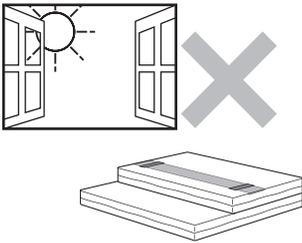
アクティブマットレス本体表面を市販の中性洗剤、またはアルコールを含ませた布で、汚れを取り除いてください。

## ■専用ポンプ・接続チューブ

市販の中性洗剤、またはアルコールを含ませた布で、汚れを取り除いてください。

# 保管方法

SRアクティブマットレスの保管は、次の環境下で行ってください。

<p>温度：- 10 ~ 45℃</p> 	<p>湿度：30 ~ 85%</p> 
<p>重量物を乗せない</p> 	<p>直射日光は避ける</p> 

・アクティブマットレス本体は、2つに折りたたんで保管できます。

# こんなときは

簡単に直る場合がありますので、修理を依頼される前に次の項目をご確認ください。

症状	確認	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに入っていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
マットレス内部のエアセルが膨らまない	電源プラグがコンセントに入っていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	接続チューブ等が外れていませんか？	接続チューブ等の接続を行ってください。
	接続チューブが折れていませんか？	接続チューブの折れ曲がり直してください。
専用ポンプの音がうるさい	フットボードまたは床に水平に設置されていますか？	専用ポンプを水平に設置してください。
マットレス内部のエアセルが収縮しない	背上げモードになっていませんか？	【背上げモードランプ】が点灯・点滅している場合、【背上げモードボタン】を2秒以上長押ししてください。見守りモードになります。
異常ランプが点灯・点滅している	—	【動作リセットボタン】を3秒以上長押しします。または、電源プラグをコンセントから外し、しばらくしてから再度差し込んでください。

上記の処置で直らなかった場合は、ご使用を停止し、お買い上げの販売店もしくは住友理工株式会社 健康介護事業室までお問い合わせください。

なお、上記のように電源プラグをコンセントから外し、再度差し込んだ後も、異常ランプの点灯または点滅が続く場合に想定されるリスクは以下のとおりです。

異常ランプの状態	異常の症状	異常に伴い想定されるリスク
点灯	制御用マイコンに関する異常	体圧分散が全く行われず、または、底着きする可能性があるため、直ちに本製品のご使用を停止してください。
1秒サイクル点滅 (0.5秒点灯, 0.5秒消灯)	エアセル動作に関する異常	体圧分散が全く行われず、または、底着きする可能性があるため、直ちに本製品のご使用を停止してください。
2秒サイクル点滅 (1秒点灯, 1秒消灯)	体圧計測センサに関する異常	体圧分散が一部行われず可能性があるため、本製品のご使用を停止することをお勧めします。
10秒サイクル点滅 (5秒点灯, 5秒消灯)	内蔵ボタン電池に関する異常	本製品の体圧分散動作は正常であり、直ちにご使用を中止する必要はありません。

また、製品が熱い、においがするなど異常を感じた場合は、直ちにご使用を停止し、お買い上げの販売店もしくは住友理工株式会社 健康介護事業室までお問い合わせください。

住友理工株式会社 健康介護事業室

フリーダイヤル 0120-93-1910

受付時間 平日(月～金) 9:00～17:00

(土・日曜日、祝日及びゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始の休みを除く)

# ご不要になったときは

お買い上げの販売店もしくは住友理工株式会社 健康介護事業室までお問い合わせください。

住友理工株式会社 健康介護事業室

フリーダイヤル 0120-93-1910

受付時間 平日（月～金） 9:00～17:00

（土・日曜日、祝日及びゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始の休みを除く）

## 仕様

SRアクティブマットレス		
体圧ブンさん		
マットレス本体横幅	83cm幅	91cm幅
システム品番	MSZF831UL	MSZF911UL
マットレス本体品番	MMZF831UL	MMZF911UL
専用ポンプ品番	MPZS2941F	
マットレス寸法	1890mm×830mm×150mm	1890mm×910mm×150mm
折り曲げ位置	頭部から 810mm	
端座幅	145mm	185mm
端座高さ	150mm	
端座部の材質	発泡ウレタン	
エアセル駆動領域寸法	540mm × 1620mm	
エアセルユニット幅	540mm/ エアセルユニットあたり	
エアセルユニット長	270mm/ エアセルユニットあたり	
エアセルユニット数	6個	
エアセル数	18個/ エアセルユニットあたり	
ポンプ数	1個	
バルブユニット数	6個	
排気専用バルブ	1個	
アクティブマットレス本体重量	13kg	14kg
専用ポンプ重量	8kg	
入力電源	AC100V	
定格消費電力	20W	
最大利用者体重	100kg	
使用可能環境	温度：5～35℃，湿度：30～80%	
保管可能環境	温度：-10～45℃，湿度：30～85%	

# 保証書

## 〈無償修理規定〉

1. 日本国内において取扱説明書の記載内容に基づいた使用状態で、保証期間内に故障した場合に無償修理をさせていただきます。
2. 無償修理をご依頼になる場合には、本書と商品および購入日時を証明できる書類（レシート等）をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. 保証期間を過ぎたときは、有償で修理させていただきます。
4. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、住友理工株式会社 健康介護事業室へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には、無償修理規定の対象外とさせていただきます、修理をする場合には有償とさせていただきます。
  - ① 取扱説明書の内容に反する使用を行った場合、および不当な修理や改造による故障および損傷の場合
  - ② 購入日時を証明できる書類（レシート等）がない場合
  - ③ 火災、天災等による故障および損傷
  - ④ 保証書の提示がない場合
  - ⑤ 弊社での調査により、商品に異常が認められなかった場合
  - ⑥ お買い上げ後、商品に対して、シンナー、ベンジン等の有機溶剤または殺虫剤に含まれる溶剤を使用した場合、強い衝撃を与えたり、強い圧力をかけたり、落下させた場合、丸めたり、折り曲げて使用・保管した場合、および本体に座っているまたは寝ているときに、本体、特に硬質部周辺を強く引っ張ったり折り曲げたりした場合等に基づく故障および損傷
  - ⑦ 日本国外において商品を使用した場合
6. 本書は再発行致しませんので、紛失なさいませんように大切に保管してください。

機種名	SRアクティブマットレス <b>体圧ブンさん</b> (品番：MSZF831UL/MSZF911UL)
保証期間	お買い上げ日より1年間
書類貼付欄	(紛失等を防ぐため、購入日時を証明できる書類は当該欄に貼付ください)
製品シリアル No.	(アクティブマットレス本体の接続チューブ及び専用ポンプの背面に記載)

〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目1番地  
フリーダイヤル：0120-93-1910  
ホームページ：http://www.sumitomoriko.co.jp

 **住友理工株式会社**

CCDB0112B